

木質チップボイラ エコモス

よくある質問

Q1：燃料として使用する「木質チップ」について教えてください。

『エコモス』に使用する燃料は原木の残材または製材所で発生する端材など自然木に限ります。森林の木は通常多くの水分を含んでおり伐採直後の杉材の場合、水分量^{*}は50%～70% (WB) です。『エコモス』では水分量50% (WB) 以下のものを使用します。

木材を細かく切り刻む機械（切削型チップパー機）で木片状に刻んだものを木質チップといいます。

※水分量は湿量基準（ウェットベース）であらわしています。

湿量基準とは水を含んだ全体の重量を100として計算します。

それに対し乾量基準（ドライベース）は乾燥した状態の木材重量を100としたもので最大値は100を超えます。以前の当社カタログではドライベースで表記したものもありましたが、日常生活で水分量を表す場合ウェットベースが用いられることが多いため今後は湿量基準で表記します。

Q2：木質チップは、どこで入手できますか？

切削型チップパー機を備えてある木材加工工場で購入することができます。燃料チップの運搬費等を考慮し約50km圏内にあることが望ましいとされています。また燃料として使用できる水分量50% (WB) 以下のチップを供給できる体制になっていることが必要です。

詳しくは地域行政の林業担当または当社へお問合せ下さい。

Q3：排ガスに問題はありますか？

『エコモス』から排出されるガスは大気汚染防止法で定めている排ガス規制値以下で問題ありません。

燃料である木質チップに含まれる水分が湯気になり排出されるため寒冷地では白く見えますが燃料不良によるものではありません。

Q4：どのような用途に使用できますか？

『エコモス』は水を温める装置です。入浴施設、学校、保育園、病院、福祉施設、プール等の給湯、暖房用の温水熱源、農業用ハウスの暖房等にご利用いただいております。

Q5：操作に資格が必要ですか？運転時に人が常駐する必要がありますか？

『エコモス』は特別な資格は不要です。着火から停止まで自動操作で行われるため誰でも簡単に操作でき運転要員が常駐する必要もありません。

燃焼後の灰は自動で灰箱に排出されますが定期的な確認、灰処理が必要となります。